

いなぎ 社協だより

第181号 令和3年7月15日

発行：社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会 所在地：〒206-0804 東京都稲城市百村7番地 稲城市福祉センター内
電話：042-378-3366 FAX：042-378-4999 ホームページ：https://inagishakyo.org



～ 皆様のご協力が福祉のまちづくりを支えています ～
「会員加入」のお願い

【問い合わせ】地域福祉係 電話 378-3800

稲城社協の“めざすもの”

稲城市社会福祉協議会は、市民の方々と共に「ともに支え、みんなでつくる思いやりのまち」をめざします。

- ともに支え合う地域のつながりをつくります。
- 地域のつながりを活かして一人ひとりの生活を支援します。
- 市民とつながり、ともにあゆむ社協をつくります。

稲城社協の会員と賛助金

会員とは、稲城社協の“めざすもの”に賛同し、社協の事業を資金面で支えていただく方々のことです。賛助金を納めていただくことが会員としての「活動＝協力」の一つであり、地域福祉を進める大切な力となります。賛助金の使い道は2ページをご覧ください。

賛助金の納入方法

【自治会を通じて納入】例年、自治会を通じて納めていただいている方は、引き続き同じ方法でお納めください。

【郵便局で納入】下の払込取扱票で郵便局から払込みください。（払込手数料はかかりません）

【銀行で納入】下記の銀行口座へ振込みください。（恐れ入りますが振込手数料をご負担ください）

みずほ銀行 稲城中央支店 普通預金 No.513783
社会福祉法人稲城市社会福祉協議会 法人運営事業 会長 石井 律夫

【現金で納入】当協議会窓口までお願いします。



払込取扱票

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|----|-------------|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|---|---|---|
| 02 | 東京 | 通常払込料金加入者負担 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 口座記号番号 | | | | | | | | | | 金額 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
| 0 | 0 | 1 | 4 | 0 | 4 | 5 | 4 | 7 | 3 | 0 | 3 | | | | | | | |
| 社会福祉法人稲城市社会福祉協議会 | | | | | | | | | | | 料金 | 備考 | | | | | | |
| * 貴会の趣旨に賛同し、会員として入会を申し込みます。 | | | | | | | | | | | 02 | | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 一般会員 年額一口 500円以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 賛助会員 年額一口 1,000円以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 特別会員 年額一口 3,000円以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| * おとこ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| * おなまえ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (ご連絡先電話番号) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 東 第56155号) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| これより下部には何も記入しないでください。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

振替払込請求書兼受領証

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------------------|---|---|---|---|---|-------------|---|---|---|---|---|--|--|--|--|--|--|
| 口座記号番号 | 0 | 0 | 1 | 4 | 0 | 4 | 通常払込料金加入者負担 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | 5 | 4 | 7 | 3 | 0 | 3 | | | | | | |
| 加入者名 | 社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金額 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 | | | | | | | | | | |
| *おなまえ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ご依頼人 | 様 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 料金 | 日 附 印 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |



左記の払込用紙で入会できます。
必要事項ご記入のうえ、最寄りのゆうちょ銀行、郵便局から払込みください。
(払込手数料はかかりません)

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないで出してください。

この受領証は、大切に保管してください。

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき、地域福祉の推進を目的として各区市町村に設置されている民間の非営利団体です。

稲城市社会福祉協議会は昭和46年に設立以来、市民の皆さんや地域の諸団体の参加と協力を得て各種の福祉事業を行っています。

また、これまで培ってきた地域とのつながりや行政との連携の経験などを活かし、平成29年度から地域福祉コーディネーターを配置し、制度では対応できないゴミ屋敷、ひきこもり、こども食堂など“狭間(はざま)”の問題にも取り組んでいます。



賛助金の使いみち

地域の縁側 ふれあいセンター

地域の方々が気軽に立ち寄れる憩いの場として市内8か所に開設しています。



ボランティアグループの活動支援

ボランティアグループの活動支援や各種ボランティア養成講座を行っています。



交流活動やイベントなどの支援

会員募集協力自治会に地域福祉事業推進費を交付しています。また歌や踊りの発表、お祭などの行事を地域の皆さまと共に行っています。



リフト付き車両の運行

歩行が困難な方々の移動手段として車イスのまま乗れるリフト付き車両を5台運行しています。



広報紙「いなぎ社協だより」などの発行

「いなぎ社協だより」や「ふれあい通信」を定期的に発行し、地域の福祉情報を市民の皆さんにお届けしています。



右記の払込用紙で入会できます。
必要事項ご記入のうえ、最寄りのゆうちょ銀行、郵便局から払込みください。
(払込手数料はかかりません)

(ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

*この受領証をもって会員証とします。

収入印紙
課税相当額以上
貼付
印

ずっと稲城で暮らしたい
地域のきずなづくり

会 員 募 集 中



社会福祉法人
稲城市社会福祉協議会

東京都稲城市百村7番地 稲城市福祉センター内
☎ 042-378-3366 fax 042-378-4999
<https://inagishakyo.org/>

この場所には、何も記載しないでください。



梅雨到来の候、市民各位におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたびの当協議会役員改選に伴い、理事・評議員各位のご推挙とご賛同を賜り、前期に引き続きまして会長職を拝命いたしました。

令和2年度は当初から新型コロナウイルス感染症により、人々の記憶に深い傷跡を残した特異な年になりました。市民の皆さんに提供する福祉サービスに影響を及ぼさないよう、全職員が一丸となって感染症対策を徹底し、職員をはじめ施設利用者や関係者にコロナ感染者を出すことなく、つつがなく事業活動を達成できましたことをお知らせ申し上げます。その結果、当協議会の実施した各種福祉サービスの提供数は前年実績数を大きく下回ったこととは否めませんでした。年度決算においては若干の黒字を計上でき、健全経営を維持できましたことを併せてご報告申し上げます。

令和3年度も引き続き、新型コロナウイルスの影響下での事業運営を避けることはできませんが、事業目標を次

の通り定めます。

①コロナ対策を最重要課題といたします。事業所での感染症対策を徹底するとともに職員等へのワクチン接種をすすめ、安全快適な福祉サービスの提供を行います。

②コミュニティソーシャルワーク(CSW)事業の一層の推進と確立を目指します。社会福祉法の改正に伴い、国が新たな目標として定めた『重層的支援体制整備事業』は、当協議会が行ってきたCSW事業そのものであり、現下の厳しい地域課題解決には従来の縦割り支援ではなく福祉分野を包括的にとらえた支援体制が欠かせません。私たちはこれによる地域共生社会の実現を目指します。

これからも、いかなる法制や社会環境の変化があろうとも、市民の皆さんと共に歩む当協議会の姿勢にいささかの変化も生じません。いつ如何なるときも『頼りになる社協』であり続けられるよう微力ながら全力で努力いたしますので、本年度も前年度に引き続きましてのご協力と一層のご支援をお願い申し上げます。

役員(正副会長・理事・監事)・評議員 紹介

令和3年6月30日付で、当協議会の役員及び評議員となりました方々を紹介いたします。(敬称略)

【会長】

石井 律夫

【副会長】

榎本 勝美

【常務理事】

山田 弘

【理事】

白井 亨

山崎 一也

川島 幹雄

【監事】

山川 常雄

【評議員】

川城 明

前田 照美

篠崎 誠一

後藤 直樹

中田 直行

松原 一郎

原田 正行

井上 美代子

藤井 勝治

進藤 典吾

城所 真人

長谷川 祐子

粕谷 静男

岩藤 真実

丸山 公一

小沢 洋一

山崎 和美

佐野 幸代

石黒 忠雄

大塚 博之

富岡 純子

内山 和弥

桐生 聖子

上野 富江

田村 俊枝

大久保 一弘



《会員募集中》

市内在住の60歳以上の健康で働く意欲のある方は大歓迎です。現在約600名の会員が市内各所で働いています。会員になって生き甲斐のある生活を満喫しませんか？まずは入会説明会にご出席ください。

○毎月第2火曜日午後1時30分開始

公益社団法人 稲城市シルバー人材センター
稲城市東長沼2112-1 地域振興プラザ3階 ☎377-2212



あかね雲 行政書士事務所

成年後見 遺言 相談 離婚

その他法務書類作成手続

✿ 前職は福祉職 やさしい対応を心がけています。 ✿

稲城長沼駅3分 稲城市東長沼568-11 HPビル2F(代表) 藤後淳一
(電話)042-202-8104 / (携帯)080-3346-4797

ボランティア情報

ふれあい通信

8月号 第420号

令和3年 (2021年)



発行：社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会 ボランティアセンター Eメール：vc@inagishakyo.org
 所在地：東京都稲城市百村7番地 稲城市福祉センター内／電話：042-378-3800 (直通)／FAX：042-378-4999

ボランティア 養成講座



今年度は3つのボランティア養成講座を実施予定です。

音訳ボランティア養成講座

▽日程 8月25日～9月29日の毎週水曜日、午前10時～12時 6回連続講座

▽対象 ①基本的なパソコン操作ができる方②全6回参加でき、修了後音訳ボランティアグループ「こだま」に所属してボランティアを継続できる方

▽定員 10人程度

▽申し込み期限 8月18日

点訳ボランティア養成講座

▽日程 9月2日～10月14日の毎週木曜日、午前10時～12時 6回連続講座 (9月23日は除く)

▽対象 ①全6回参加でき、修了後点訳ボランティアグループ「六点の会」に所属してボランティアを継続できる方②会場にパソコンを持参できる方 (ネットにつながっていないとOKです)

▽定員 12人程度

▽申し込み期限 8月25日



傾聴ボランティア養成講座

▽日程 1月12日～2月16日の毎週水曜日、午前10時～12時30分 6回連続講座

▽対象 全6回参加でき、修了後傾聴ボランティアグループ「りすな」に所属してボランティアを継続できる方

▽定員 20人程度

▽申し込み期間 10月以降のふれあい通信でお知らせします。

※会場はいつでも福祉センターです。
 ※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止となる場合があります。

▽申し込み・問い合わせ

ボランティアセンター 378-3800

ボランティア募集



東保育会 本郷児童館(東長沼)

畑作業のボランティア

畑の手入れを通し、子どもたちの自然体験を応援して下さる方を募集します。はじめての方でも丁寧にお教えします。

▽場所 ゆうしの里山 (稲城駅から徒歩12分)



認定こども園 子どもの森 矢の口幼稚園
《子どもの森》チャイルドケアセンター 学童クラブ 子どもの森
 設置者：学校法人 子どもの森
 Tel:042-377-7654 / Fax:042-377-7609
 〒206-0812 稲城市矢野口1753
<http://www.yanokuchi.ed.jp>

外国人技能実習生応援施設 募集!

～「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律」に基づく事業～

外国人技能実習生を介護施設に紹介しています
 ※建設業・工場関係等の会社様もぜひご検討ください。

問合せ 株式会社リーブケア
 東京都八王子市めじろ台 2-21-16
☎042-673-7115 担当：大久保 (080-7953-1737)
<http://c-revecare.com> info@revecare.com



▽活動日 不定期(平日)午前9時〜11時30分 詳細はお問い合わせください。

▽内容 畑作業、畑作業の補助
●コミュニティカフェのお店番

人と人を結び、地域の輪を広げるきっかけやつながりを作ったりすることを大切にしている場所です。「地域社会の中の居場所」を一緒に作りませんか。

▽場所 本郷児童館1階mogu「モグ」

(東長沼2-1-15-12 亀山下公園となり)

▽活動日 月々金曜日

午前9時15分〜午後5時のなかで応相談(特に午後できる方歓迎)
▽内容 受付、パン・クッキーなどの販売

▽問い合わせ

ボランティアセンター 378-3800

もみの木保育園若葉台(若葉台)

●調理ボランティア

▽場所 もみの木保

育園若葉台(若葉

台1-54)

▽活動日 毎週金曜日

午後2時〜8時

▽内容 お弁当の調理



▽問い合わせ もみの木保育園若葉台 350-6300 (担当 田中) ※ボランティアにもお弁当の支給あり

お越しください

認知症予防にも! 賭けない・飲まない・吸わない (健康麻雀)

「みんなで楽しくなごやか」を motto にコロナ感染防止対策をしながら、開催しています。ぜひお気軽にお越しください。(予約不要・初心者歓迎)



▽場所 ふれあいセンター坂浜(坂浜2996-2 稲城老人会館内)
▽日時 毎週金曜日、第1・第3水曜日 午後1時〜4時(祝日・お盆・年末年始除く)

▽参加費 無料

▽問い合わせ ふれあいセンター坂浜 331-4501 (月・水・金 午前10時〜午後3時)

◆プチハンズ◆

プチハンズはボランティアの方が講師となり、月1回行っている手芸の講習会です。9月は「りんごの置物」を作ります。新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を徹底して安全に開催するため、事前申込制とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止となる場合があります。
※8月のプチハンズはお休みです。

▽日時 9月22日(水)午後1時30分〜3時

※受付 午後1時から

▽会場 福祉センター2階

▽定員 20人(先着順)

※参加される際は、マスクの着用と咳エチケットをお守りください。

▽申し込み受付期間

8月31日〜9月14日

※事前申し込み制になります。参加希望の方はお電話にてお申し込みください。

▽持ち物 裁縫道具

※材料費が若干かかります。

▽申し込み・問い合わせ

ボランティアセンター 378-3800

目の不自由な方へ

社協だより・ふれあい通信は点訳・音訳ボランティアグループのご協力により「点訳物」「音訳CD」を無料でお届けしています。



「りんごの置物」

終活してますか? 365日 24時間受付中
稲城市内の郵便局に詳しいパンフレット置いてます
家族葬の花セレモ 稲城市押立 1744-80
0120-17-8794

「終活セミナー」やっています。
私たちは、地域に密着した葬儀屋さんとして、市内で様々な活動をしています。
お葬式のこと、終活準備のこと、我々専門家に相談ください!不安を安心に変えましょう!
無料相談受付中!

令和2年度事業と決算の概要を報告します

事業総括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により日常生活が一変し、社会が大きく変化した1年でした。「3つの密」「新しい生活様式」等による感染予防対策に迫られ、事業においても対面接触のある活動及びイベント等の自粛を余儀なくされました。しかし、コロナ禍であっても正しい情報と知識を基に感染予防・拡大防止に配慮し、可能な限り地域福祉事業を継続することに努めた1年でした。

(1) 新型コロナウイルス感染症対応事業等

年度当初の緊急事態宣言により、3密の回避を念頭に、不急事業は中止ないし延期とし、福祉センターも閉館しました。また、各種の在宅福祉サービス事業についても感染症対策に努め、提供回数を最小限に抑える等の対策を行いました。年度当初は、新型コロナウイルス感染症という全く未知のことに対応するということから混乱もありましたが、時間の経過とともに徐々に落ち着きを取り戻し、感染症対策を徹底することで、業務についてはできるだけ通常の形態に戻しました。多くの人が集まる会議は開催が難しいとの判断から、理事会・評議員会は通年で「決議の省略」手続きによるものとしましたが、一部の会議、研修会等はオンラインによる開催を行いました。オンラインによる開催は、これまでに経験のない形態でしたが、一定の有効性も確認できましたので、令和3年度はより積極的に活用する予定です。

① 緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付

感染拡大による緊急事態宣言発出に伴い、急遽「緊急小口資金・総合支援資金

の特例貸付事務」が東京都社会福祉協議会から追加委託されました。この事業は、新型コロナウイルス感染症の影響による減収や失業等で生活にお困りの方を対象とする緊急の資金貸付です。年度当初から多くの申請がなされ、臨時職員と派遣形態による職員を急遽採用して対応しました。そして、感染拡大の長期化により延長措置及び再貸付措置がなされ、延べ人数で1752人、総額で6億円弱を貸付しました。

② テレワークの導入（試行）

令和2年4月から5月まで緊急事態宣言期間中は、感染拡大防止の観点から職員の分散勤務を実施し、その間当協議会のサーバーに自宅からアクセスできる機材を貸与し、テレワークを試行実施しました。新型コロナウイルス感染症対策に加え、通勤時間を減らすこと、余裕をもって仕事に取り組む環境を作ること、時間外勤務を減らすことなどのワーク・ライフ・バランスの確保という「働き方改革」の観点からも、導入を進めました。

③ 歳末たすけあい運動

募金活動として地区募金、募金箱の設置、歳末たすけあいバザーを行いました。歳末たすけあいバザーについては、他地区社協の多くが中止する中、感染症対策を講じ、「歳末たすけあい・ふれあい市」と称して実施しました。具体的には、日程をこれまで1日だったものを4日間に分散し、1日4回定員を50人として事前予約で45分ごとの総入替制、会場を福祉センター内として、マスク着用、検温及び手指消毒等の徹底、スタッフを職員及び民生・児童委員に限定、模擬店による飲食物提供の中止などの対策を講じて実施しました。また、各ふれあいセンター

でも「つながる手づくり市」として手芸品等の販売を行い、この結果、昨年度を上回る収入がありました。

全体の募金額としては、少しの減少にとどめることができました。

(2) 電子決裁の導入

業務上の決裁処理に電子決裁システムを導入しました。事務に要する時間を減らすことで、時間外勤務を減らすなど事務の効率化を図り、紙資料や消耗品に要する経費削減、資料保管スペース等を減らすことができました。

(3) デジタルサイネージの導入

福祉センターを利用する方への案内表示にデジタルサイネージを導入しました。毎朝自動的に利用団体が表示されるようになり、事務の効率化が図られました。また、1階入口には大型のモニターを設置することで、会議室の利用予定とともに、市民の皆さまへの「お知らせ」を常時表示することが可能となり、広報活動の充実にもつながりました。

(4) コミュニティソーシャルワーク(CSW) 事業報告書の作成

CSW事業試行開始時に「モデル地区」として選定した、矢野口地区での3年間の実践内容をまとめた「地域福祉コーディネーター事業報告書」を作成しました。

重点事業の進捗状況

(1) コミュニティソーシャルワーク(CSW) の継続実施(地域福祉係)

・報告書を各方面に配付及び周知し、モデル地区の拡大を目指します。また、報告書作成過程で明らかになった課題については、第5次住民活動計画の後期で解決することを確認しました。
・ふれあいセンターは、緊急事態宣言の影響を受けて一時的に閉所したところもありました。活動内容に制限がある

中、多くのふれあいセンターは半日開所とし、感染症対策を行いながらコロナ禍であっても活動を継続することに努めました。

・コロナ禍で、ふれあい・いきいきサロン活動を中止する団体も多し中、新規サロンの立上げや、各サロンの感染症対策への指導及び支援を行いました。登録件数は10件で、新規サロンは令和3年度にスタートする見込みです。

(2) 会員の拡充(地域福祉係)

・新規自治会1件の「特別会員」加入がありました。例年、自治会と当協議会で実施している「稲城市自治会連合会・稲城市社会福祉協議会連絡協議会」は、コロナ禍で開催できず、直接自治会長へ会員募集の協力を呼びかけることはできませんでした。

・事業所会員募集は、文書で振込の依頼を行ったところ、賛助金額は昨年度とほぼ同額となりました。自治会による会員募集も、ほぼ例年どおりで協力いただけました。コロナ禍で実施できない自治会もありましたが、会員募集全体としての金額では昨年度比で99%でした。

(3) 「ひきこもり」の状態にある方への支援(在宅支援係)

・ひきこもりに関する相談件数は、延べ296件で、相談内容としては、就労に関するものが増加しました。
・アウトリーチは、年間延べ107件を実施しました。直接訪問ではなく、オンラインや電話、メール等の方法で行いました。

・ひきこもり支援としての「相談支援事業」「居場所「とまりぎ」及び家族会「ほの」の運営支援を、感染症対策を徹底し、試行錯誤しながら実施しました。当協議会が実施する「ひきこもり支援」を市域における重要な社会資源の一つと

して、事業周知、支援方法の体系化を図るなど、中核を担う機関として推進していくことが課題であることを確認しました。

(4) 安定した事業運営（通所事業係・就労継続支援事業（B型））
就労継続支援事業所B型の安定した事業運営を図るために、在籍者数の増加を目指しました。送迎方法の見直しを行い、送迎場所を利用者宅の近くとするなど柔軟に対応しました。その結果、利用定員40人に対して1人増え38人から39人の在籍者となりました。出席率は昨年度の79.8%から80.0%と微増しました。

(5) 職員研修体系の再構築（総務係）
年度当初から新型コロナウィルス感染拡大防止の対応を中心に業務を行ったことから本事業に関する取組みは出来ませんでした。改めて令和3年度重点事業に位置づけて実施します。

(6) 市町村成年後見制度利用促進計画に基づく協議会の役割の明確化（権利擁護センター）
稲城市（生活福祉課・高齢福祉課・障害福祉課）と当協議会及び多摩南部成年後見センターからなる計画策定委員会、意見交換会に参加しました。計画における中核機関は稲城市・社協・多摩南部成年後見センターの三者による機能分散型で取り組むことが確認され、5市（調布市・日野市・多摩市・狛江市・稲城市）共通計画と一体を成す「稲城市成年後見制度利用促進基本計画」が策定されました。重点的に取り組む内容として、広報活動及び相談対応の充実、市長申立検討委員会の整備、権利擁護支援の地域連携ネットワークの体制整備を進めることが示されました。今後引き続き、「稲城市権利擁護支援及び成年後見制度利用促進に関する取り組み検討会（仮称）」で協議を進めていくことを確認しました。

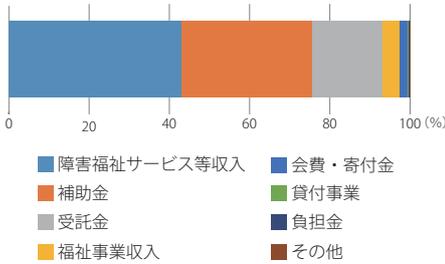
決算の概要

● 事業活動計算書（法人全体） ●

（単位：円）

収入の状況
（資金収支計算書：事業活動収入）

収入計：407,586千円



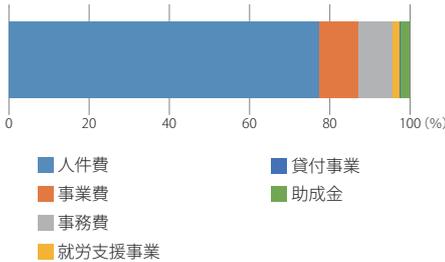
| 科目 | 2年度決算 | 元年度決算 | 増減 |
|-------------|-------------|-------------|------------|
| サービス活動収益計 | 405,602,783 | 413,966,036 | -8,363,253 |
| サービス活動費用計 | 404,876,667 | 408,910,378 | -4,033,711 |
| サービス活動増減差額 | 726,116 | 5,055,658 | -4,329,542 |
| サービス活動外収益計 | 1,400,391 | 578,370 | 822,021 |
| サービス活動外費用計 | 6 | 6 | 0 |
| サービス活動外増減差額 | 1,400,385 | 578,364 | 822,021 |
| 経常増減差額 | 2,126,501 | 5,634,022 | -3,507,521 |
| 特別増減 | | | |
| 特別収益計 | 0 | 0 | 0 |
| 特別費用計 | 149 | 163,242 | -163,093 |
| 特別増減差額 | -149 | -163,242 | 163,093 |
| 当期活動増減差額 | 2,126,352 | 5,470,780 | -3,344,428 |
| 繰越活動増減差額 | | | |
| 前期繰越活動増減差額 | 78,319,424 | 76,740,745 | 1,578,679 |
| 当期末繰越活動増減差額 | 80,445,776 | 82,211,525 | -1,765,749 |
| その他の積立金取崩額 | 19,940,000 | 2,171,750 | 17,768,250 |
| その他の積立金積立額 | 10,258,646 | 6,063,851 | 4,194,795 |
| 次期繰越活動増減差額 | 90,127,130 | 78,319,424 | 11,807,706 |

● 貸借対照表（法人全体） ●

（単位：円）

支出の状況
（資金収支計算書：事業活動支出）

支出計：391,686千円



| 科目 | 2年度末 | 元年度末 | 増減 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 流動資産 | 104,897,398 | 120,717,695 | -15,820,297 |
| 固定資産 | 293,181,426 | 300,808,241 | -7,626,815 |
| 基本財産 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 |
| その他の固定資産 | 292,181,426 | 299,808,241 | -7,626,815 |
| 資産の部合計 | 398,078,824 | 421,525,936 | -23,447,112 |
| 流動負債 | 30,031,138 | 60,790,870 | -30,759,732 |
| 固定負債 | 167,858,458 | 157,540,078 | 10,318,380 |
| 負債の部合計 | 197,889,596 | 218,330,948 | -20,441,352 |
| 基本金 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 |
| 基金 | 14,550,725 | 14,735,577 | -184,852 |
| 国庫補助金等特別積立金 | 14,061,757 | 19,009,017 | -4,947,260 |
| その他の積立金 | 80,449,616 | 90,130,970 | -9,681,354 |
| 次期繰越活動収支差額 | 90,127,130 | 78,319,424 | 11,807,706 |
| 純資産の部合計 | 200,189,228 | 203,194,988 | -3,005,760 |
| 負債及び純資産の部合計 | 398,078,824 | 421,525,936 | -23,447,112 |

稲城市社会福祉協議会専門相談 相談場所：稲城市福祉センター（百村7番地）1階 第1相談室
予約先：稲城市社会福祉協議会 ☎ 042-378-3366 FAX 042-378-4999

| 相談の種類 | 内容 | 日程 | 時間 | 予約 |
|-----------------|---------------------------------------|-----------------|-------------|----|
| 心配ごと相談 | 民生・児童委員が生活の中で困っていること、悩んでいることをうかがいます。 | 毎月 第1・3水曜日 | 10:00~12:00 | 不要 |
| 高齢者・障害者のための法律相談 | 弁護士が権利擁護に関する相談をお受けします。 | 毎月 第3水曜日 | 13:30~15:30 | 要 |
| ピアカウンセリング | 同じ障害を持つ相談員が「仲間」として、悩み事をうかがいます。 | 予約時に日程はご相談ください。 | | 要 |
| ひとり親家庭カウンセリング相談 | カウンセラーがひとり親家庭の方を対象にしたカウンセリングを行います。 | 毎月 第2・4土曜日 | 13:00~16:00 | 要 |
| 心の悩み相談 | 相談支援専門員が心の悩みやひきこもりの生活で悩んでいることをうかがいます。 | 予約時に日程はご相談ください。 | | 要 |

*相談で伺ったプライバシーに関する秘密は厳守します。*相談はすべて無料です。

心温まるご寄付に感謝いたします

令和3年4月1日から
令和3年6月30日まで

お知らせ 当協議会への寄付金は、所得税の寄付金控除及び個人住民税（市民税・都民税）の寄付金税額控除の対象になります。
※ご了解いただいた方のみお名前を掲載しています。

合計： 626,761円

寄付者（敬称略）

- 遠藤四郎 ●大丸自治会 ●Studio Branch ドネーションヨガクラス参加者一同
- 滝沢健一 ●ちぎり絵サークル・梨の花稲城 ●東京稲城ロータリークラブ
- 永田栄子 ●中村久美子 ●中村達也 ●福島英朗 ●山川学 ●田宮喜久
- りんごの会・あじさいの会・この指とまれ ●匿名6件

物品寄付者（敬称略）

- 川島寛 ●高野栄七 ●加藤幸江 ●中島富子 ●明治神宮崇敬会稲城支部婦人部
- 城南信用金庫稲城支店 ●匿名8件

寄付の方法は3つあります。
①窓口持参 ②振込 ③口座引落し

*新しい寄付の方法として口座引落しができようになりました。詳細はお問合せください。

ともに働く仲間を募集しています！



稲城市社会福祉協議会

正規職員募集

当協議会は、「ともに支え、みんなでつくる思いやりのまち」を基本理念に地域福祉の推進に取り組んでいます。ご応募をお待ちしています！

業務内容 組織運営に関する業務、地域福祉の推進に係る事業の実施や住民、団体への支援業務、障害者支援業務（相談業務、直接処遇業務）、当協議会が実施する各種事業に係る業務

採用日 令和4年4月1日

応募資格 次の条件をすべて満たす方
・採用日時時点で30歳未満
・社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士のいずれかの資格を有している、または、令和4年3月31日までに取得見込み（ただし、資格を取得できなかった場合は採用となりません）
・普通自動車運転免許証（AT限定可）を有している

試験日程・選考方法 一次試験 令和3年9月5日（日）事務能力試験・論文試験
二次試験 令和3年9月26日（日）面接

採用人数 若干名（名簿記載あり） **受付期限** 令和3年8月23日（月）まで（必着）

募集要項 総務係窓口（福祉センター2階）で配布。または、社協ホームページ（QRコード）からダウンロード

お問合せ 総務係 電話 042-378-3366



※ 詳細は募集要項をご覧ください。

助成金情報

赤い羽根共同募金による令和3年度地域配分(B・C配分)

市内で集められた募金を活用して、地域福祉を推進するための具体的な事業に対して助成を行います。

◆応募資格 稲城市内に所在する地域福祉の推進を目的とする事業を行う各種民間社会福祉施設、団体など（法人格の有無は問いません。ただし、会社法人、学校法人、特殊法人が運営する施設は対象外です）
①児童厚生施設 ②保育施設 ③障害児・者の地域生活支援及び就労支援を行う施設・団体 ④社会福祉関係通知等による施設 ⑤その他

◆助成対象事業（令和4年度に実施する事業）

- ① 新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する事業
- ② 備品整備
- ③ 利用者や地域住民が使用する防災・災害対策用備品
- ④ 小破修理
- ⑤ 利用者の生活の向上に資する事業

◆助成金額 1万円〜30万円

※助成金額は申請事業総額の75%が上限です。

◆応募方法 所定の申請書及び必要書類を左記まで提出ください。（要項及び申請書は当協議会ホームページからダウンロードできます）

◆応募期限 11月12日（金）

◆助成の決定及び交付日程 助成の可否は稲城地区配分推せん委員会の審査により令和4年3月下旬に決定し、6月に助成金を交付します。

【個別相談会を開催します】

具体的な助成金の活用方法などご相談ください。

◆日時 8月23日（月）、27日（金）、9月1日（水）

①午前10時〜②11時〜③午後1時〜④2時〜

※各日前日までにご予約ください。※各回30分程度

◆会場 福祉センター（※ZOOMでの相談も可能です）

◆申し込み・問い合わせ

東京都共同募金会稲城地区区分配推せん委員会事務局
稲城市社会福祉協議会地域福祉係 電話 378-38000

地域のためにがんばっている団体の皆さん。今だからこそ！
地域を良くするために、この助成金を活用しませんか。

24時間365日態勢 有限会社 稲城防災設備

住宅用火災警報器や防犯カメラも安全・安心 誠実対応の私どもにお任せ下さい
価格も納得出来るまで調査し、最後にご相談ください 消防設備の事なら全てお任せ下さい
専門担当者が各種ご相談に丁寧に対応致しますので、お気軽にご相談ください

☆共同購入のご相談 ☆現地調査のご相談 ☆その他全て誠実に対応させて頂きます

http://www.inabou.co.jp 東京都稲城市東長沼2113-5

TEL. 042(377)6667 FAX. 042(377)6698



ボクはTVでお馴染みの
コクメカワンの小次郎です